

令和元年度 「言語聴覚の日」イベント報告



熊本県

熊本県言語聴覚士会では、9月1日(日)10時より、熊本保健科学大学3号館50周年記念館にて、「子どもの言葉とこころを育てるために必要なこと」と題して、熊本保健科学大学保健科学部リハビリテーション学科言語聴覚学専攻の准教授 井崎基博先生をお招きして、90分間のご講演を頂きました。

当日は天候がすぐれない状況にもかかわらず、言語聴覚士だけでなく、施設スタッフや学校、幼稚園の先生など多くの発達支援に関わる方々にご参加いただきました。講演終了後の質疑応答では、参加者の皆様から多くの質問があり、予定していた時間を超過するほどでした。このことから発達支援に関わる方々が現場にて日々悩みを抱えてらっしゃることを実感し、改めて言語聴覚士の潜在的なニーズがあることに気づかされました。

現在、熊本県言語聴覚士会には、小児発達領域における構音障害や発達障害、学習障害などを会として支援(当事者及びご家族支援・療育関係STの育成、関係団体への啓蒙活動など)する窓口がなく、発達支援に関して十分な対応ができていないのが現状です。今後は、熊本県言語聴覚士会として、相談窓口の開設や支援の在り方について検討を重ねていきたいと考えております。

